

ベトナム民族音楽 DAN BAU の夕べ

はじめに

わたくしたちは30年前、ベトナム戦争が終わったとき世界にはもう戦争はなくなったのだと思いました。しかし、悲しいことに、未だに銃声の鳴り止んだときはありません。そして、いつも戦争の犠牲になるのは、子供たちや高齢者です。

奇しくも今年はベトナム戦争が終結し、南北ベトナムが統一して30周年を迎えました。未だに戦争の傷跡は癒えず、“ベトちゃん、ドクちゃん”と同じ枯葉剤(DIOXIN)禍に苦しんでいる多くの子供たちがいます。当地では産児制限までして対応しています。そんな中、タイピン省のリハビリセンターを建設しようとベトナム民族音楽 DAN BAU をお呼びし、1996年よりチャリティーコンサートを県内各地で取り組んで参りました。

わたくしたちは枯葉剤によるDIOXINの被害や戦争の悲惨さを訴えるのではなく、医療支援、文化の交流、教育や技術者の人的な交流、経済交流等を通じてお互いの友好関係を深めていくことが大切なことだと考えております。昨今、ベトナムへの海外旅行が急激に増えています。また、日本企業とりわけ県内企業の進出も活発化しています。このような状況の中で国際交流が浸透し経済の発展にともない、ベトナム国民が豊かになっていくことが最も大切なことではないかと考えています。こういった中で、DIOXIN 禍の子供もベトナムの国家によって自力救済されることが望ましいのではと考えています。

その一助になればと考え、関係各方面からの呼びかけに応じて「ベトナム民族音楽の夕べ」を市民各層の方々にお呼掛けし、参加者を募って実行委員会形式で開催していきたいと存じます。

JVPF会長の村山富市元首相(ベトナム国交樹立時)やベトナム政府等の呼びかけで、長野市において「ベトナム民族音楽 DAN BAU (一弦琴)の夕べ」を公演します。

記

ベトナム民族音楽 DAN BAU の夕べコンサート

1. 日 時 2005年10月25日(水) 18時開演
2. 場 所 長野市「県勤労者福祉センター・ホール」
3. なお、チケット販売等詳細は後日。

長野県・日越交流協会設立準備会に向けて

ベトナム民族音楽DAN BAUの夕べ



ベトナム民族音楽の招致にあたって ~首都ハノイ・タンロン劇場民族アンサンブル~

ベトナム政府や1994年の日越国交樹立時の村山元首相の呼びかけで、1996年より毎年全国各地でベトナム民族音楽DAN BAU（一弦琴）が開催されています。長野県内においても諏訪、伊那、飯田、松本、豊科等で開催されました。これはベトナム戦争で使われた枯葉剤（DIOXIN）禍による子供たちへの悲惨な影響を救済するためのチャリティー・コンサートです。今年は、是非、長野市で開催して欲しいとの要請がありました。県民の方々のご協力を得て、たのしいコンサートの夕べを開催しましょう。

ベトナムの歴史

ベトナムの歴史は古く、古代の遺跡が見つかっています。しかし、文字として歴史上に現れたのは、古代中国秦の始皇帝の時代に南越国の一部として登場し、常に中国の属領下に置かれてきました。1858年に始まったフランス植民地の支配、そして日本軍の支配、南北ベトナムに分断され、米軍による攻撃に晒されてきました。ベトナムは常に大国の支配と分断翻弄されてきました。今年は、奇しくもベトナム戦争が終結し、南北ベトナムが統一して30周年の年です。日本との関わりでは、既に室町時代にバッチャン焼の陶器が輸入されていました。また、戦時中に外米として入ってきた主な米はベトナムの米でした。

より多くの県民の参加を得て

長野県に住んでいるベトナムの人は10人ほどです。ベトナムに行かれる長野県の人は大勢います。観光や工場の進出に伴う技術支援、ベトナム商品を求めての人たちです。わたくしたちのベトナムへの思いは様々ですが、これから発展していく若々しい国ベトナムと仲良く交流していきたいと願わない人はいないと思います。是非、多くの県民の方々が「ベトナム民族音楽DAN BAUの夕べ」チャリティー・コンサートの実行委員会に参加され、開催のお手伝いをしていただきたいと思います。

長野県・日越交流協会設立準備会

「ベトナム民族音楽DAN BAUの夕べ」開催実行委員会

準備事務局：〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会351-35

TEL 026-293-8182 FAX 026-293-8182